

無料!!

中国人スタッフのための 「ねじの基礎セミナー」開催します!!

- IS09001の教育・訓練の一環に!!
- 基礎の基礎を理解しているスタッフは意外に少ない!!
- これからは中国人スタッフにも教育が必要な時代です!!
～ 御社での従業員への教育は、どのようにされていますか? ~

- 御社ではIS09001の教育・訓練は、日頃どのようにされていますか?
日本本社からの出張者が勉強会を開くことはあっても、なかなか時間がなく、ついつい教育を後回しにされていませんか?
- 中国人スタッフは、技術・経験を持った優秀なスタッフが多いですが、基礎の基礎を理解している人は意外に少ないと感じませんか?
- 日本での教育・訓練と同様に、中国人スタッフにも教育が必要だと、常々感じていませんか?

上記の中で少しでも共感を覚えた皆様、KOASがお手伝い致します。
教育・訓練の一環として、中国人スタッフ向けに、「ねじの基礎セミナー」を御社で開催致します!

本セミナーの特徴

ねじの基礎をイチから教育する企業は、日本でも多くはありません。意外と奥が深いねじ。次のようなケースを事前に防ぐためにも、ねじの重要性を理解してもらう事がこのセミナーの目的です。

■ 購買担当者が安いという理由で、“似ている形状のねじ”を購入し、生産現場で無理やり締結していた。

【問題点: JIS、GB、インチ規格などの形状違い】

■ いつの間にか「非RoHS対応品」を使用していた。

【問題点: 素材、表面処理】

■ ミルシートが出ないような五金街で購入していた。

【問題点: 素材、ニセモノ材料】

■ 他に、知的所有権の問題、設計仕様と異なる製品を扱っていた、など重要な機械要素の一つであるねじについて、わかりやすく丁寧に解説致します。

開催場所・時間・担当

- 開催エリア: 上海、蘇州、無錫、常州、南京
- 開催場所: 御社会議室等 ■ 時間: 約60分
- 開催人数: 4名～20名 (MAX30名まで対応可能、要相談)
- 担当: (日本人) 斎間 浩 hiroshi@saima.co.jp
(中国人) 楊 鑫 yang@koas.com.cn

本セミナーのプログラム

ねじの製造方法、規格の違い(GB/ISO/JIS/DIN/インチ)、ねじの表記方法、頭部やねじ部の形状について、精度について、公差について、強度区分(鉄/ステンレス)、材質、表面処理、ゆるみ対策など...

ご参加対象者

技術・設計部門、購買・調達部門、生産部門に携わる全ての方



※日時・開催詳細については、左記担当者まで直接ご連絡ください。

JIS規格一般ねじ部品、在庫販売開始しました!
1本から販売致します!!

<コースの取り扱い品目>

- ◇ ねじ・ボルト・ナットなどの締結部品(主にJIS規格品) ◇
- ◇ ダイカスト・ロストワックス・プレス・精密切削・樹脂成型など ◇